

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和6年12月19日(2024.12.19)

【公開番号】特開2024-170457(P2024-170457A)

【公開日】令和6年12月10日(2024.12.10)

【年通号数】公開公報(特許)2024-231

【出願番号】特願2024-145040(P2024-145040)

【国際特許分類】

C 0 7 D 4 7 1 / 0 4 (2 0 0 6 . 0 1)

10

C 0 7 D 2 3 9 / 8 4 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 K 3 1 / 4 9 6 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 K 3 1 / 5 1 7 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 K 3 1 / 5 1 9 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 K 3 1 / 5 4 1 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 P 9 / 1 0 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 P 2 5 / 2 8 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 P 2 9 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 P 3 1 / 1 6 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 P 4 3 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)

20

【 F I 】

C 0 7 D 4 7 1 / 0 4 1 1 3

C 0 7 D 2 3 9 / 8 4 C S P

C 0 7 D 4 7 1 / 0 4 1 1 6

A 6 1 K 3 1 / 4 9 6

A 6 1 K 3 1 / 5 1 7

A 6 1 K 3 1 / 5 1 9

A 6 1 K 3 1 / 5 4 1

A 6 1 P 9 / 1 0

A 6 1 P 2 5 / 2 8

A 6 1 P 2 9 / 0 0

A 6 1 P 3 1 / 1 6

A 6 1 P 4 3 / 0 0 1 1 1

30

【手続補正書】

【提出日】令和6年12月11日(2024.12.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

40

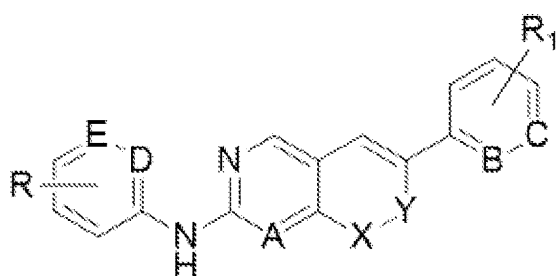
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

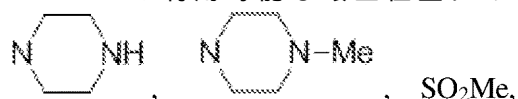
受容体相互作用キナーゼ3(RIPK3)活性が関与する炎症性または変性性の疾患または状態の治療に用いるための薬学的組成物であって、タンパク質キナーゼ阻害活性を示し、以下の構造：

(a)

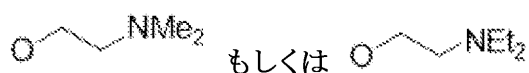


[式中、

1つの利用可能な環上位置において、RはHであるか、またはRは



10



であり、ここでMeはメチルであり、Etはエチルであり、

AおよびDは独立してNまたはCHであり、

EはN、CH、またはC-Rであり、

BおよびCは独立してN、CH、またはC-Clであり、

1つの利用可能な環上位置において、R₁はHであるか、またはR₁はC-Cl、C-F、C-OCH₃、C-C(CH₃)₃、もしくはC-OHであり、かつ

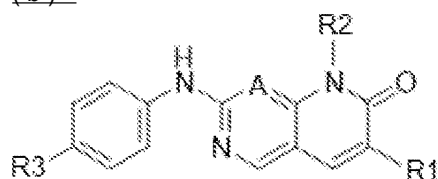
X-YはC=Cまたは



20

であり、ここでR₂はH、アルキル、アルキルヒドロキシル、アルキルアルコキシル、またはアルキルアリールである]、または

(b)

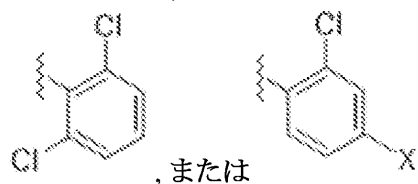


30

[式中、

AはNまたはCHであり、

R₁はMe、

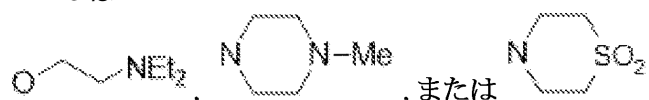


40

であり、ここでXはFまたはMeであり、ここでMeはメチルであり、

R₂はMe、Et、Et-O-Me、またはイソブチルであり、ここでEtはエチルであり、かつ

R₃は



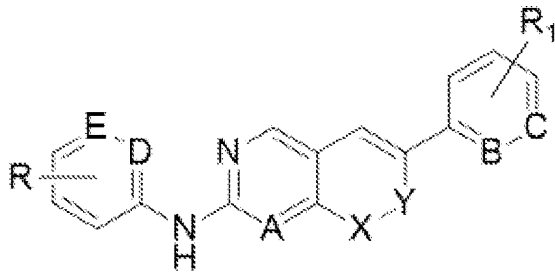
50

である]

を有する化合物、またはその薬理的に許容される塩を含む、薬学的組成物。

【請求項2】

前記化合物が以下の構造：

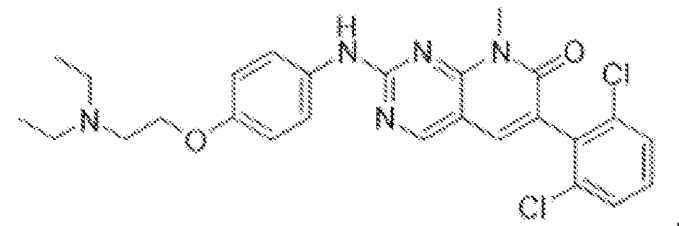


10

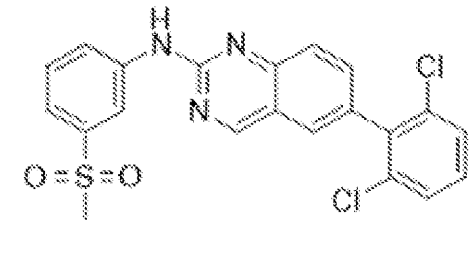
を有する、請求項1記載の薬学的組成物。

【請求項3】

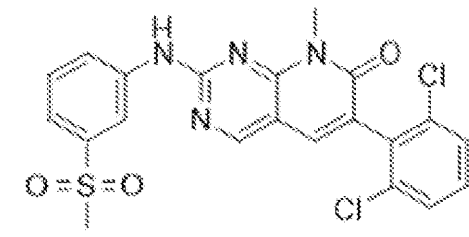
前記化合物が、以下の構造：



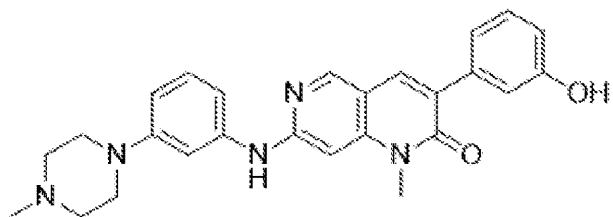
20



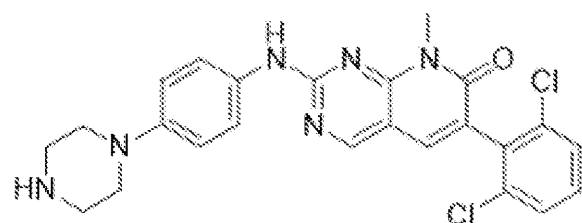
30



40



,または

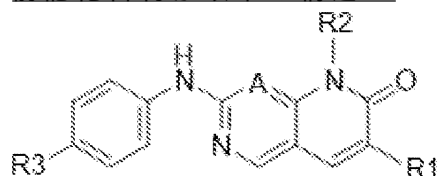


50

を有する、請求項2記載の薬学的組成物。

【請求項4】

前記化合物が以下の構造：

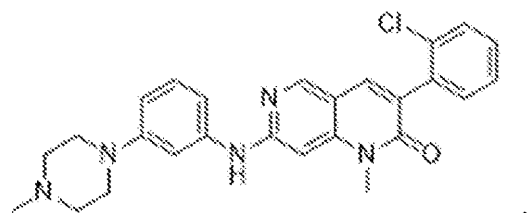
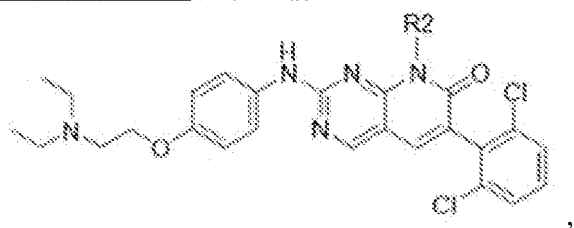


を有する、請求項1記載の薬学的組成物。

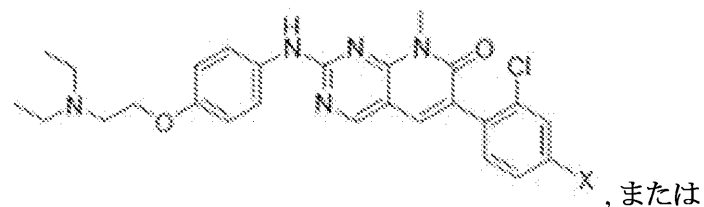
10

【請求項5】

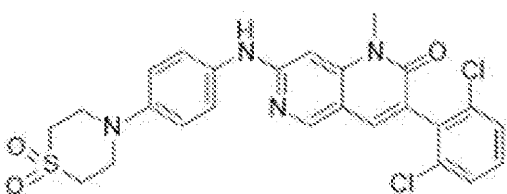
前記化合物が以下の構造：



20



30



[式中、R2はEt、Et-O-Me、またはイソブチルであり、かつ式中、XはFまたはMeである]

40

を有する、請求項4記載の薬学的組成物。

【請求項6】

RIPK3活性が関与する炎症性または変性性の疾患または状態がA型インフルエンザウイルス(IAV)感染である、請求項1～5のいずれか一項記載の薬学的組成物。

【請求項7】

RIPK3活性が関与する炎症性または変性性の疾患または状態が肺損傷である、請求項1～5のいずれか一項記載の薬学的組成物。

【請求項8】

肺損傷が壊死性肺損傷である、請求項7記載の薬学的組成物。

50